

栗原管内の 農業農村整備事業概要

2006



宮城県栗原地方振興事務所

農業農村整備部【栗原合同庁舎内】

〒987-2251 宮城県栗原市築館藤木5番1号

TEL (0228)22-2111 (代表), FAX (0228)22-9284

URL: <http://www.pref.miyagi.jp/khsgsin/nn/nntop2.htm>

Email: khsgsin@pref.miyagi.jp

栗駒ダム管理事務所

〒989-5371 宮城県栗原市栗駒沼倉玉山1番地

TEL (0228)45-1306, FAX (0228)45-1307

URL: <http://www.pref.miyagi.jp/khsgsin/kuridam/kuridam.htm>

Email: khskd2@pref.miyagi.jp

農業農村整備の3つの基本方向

歴史ある農業水利施設の持続的な機能の発揮

ひとめぼれ、ササニシキといった本県の誇るブランド米の持続的な生産のため、用・排水機場やため池など約8,000億円の価値を有する本県の農業水利資産を有効に活用していく必要があることから、農業水利施設の計画的な修繕・更新と、その管理を担う土地改良区の統合に向けた支援などの基盤強化を図ります。

農業水利のストックマネジメントの推進
農業水利施設の管理体制の強化促進

UR対策等で整備した優良農地の更なる効果の発現

UR対策(ウルグアイラウンド農業合意関連対策)等により整備した水田(18,240ha)をモデルに、「高生産性ほ場」の更なる効果の発現を目指して、耕地利用率の向上や担い手への農地利用集積を推進し、担い手の農業経営の強化を支援します。

UR対策で整備した優良農地をモデルとした利用集積の推進
農業経営体育成に資する生産基盤整備の推進
農業・農村の活性化に向けた推進体制の強化
収益性の高い農業構造の実現

農村生活環境の整備等による農業・農村の多面的機能の発揮

ため池の防災機能強化や農村環境の整備、また、農村景観、自然・生態系をはじめとする農村地域資源の保全など、県民全体の共有財産であり、約2,300億円と試算されている農業・農村の多面的機能の持続的な発揮に向けた支援を行います。

農村地域資源の保全・管理
都市と農村の共生・対流の促進
中山間地域の振興
農村の生活環境の整備
農地等の総合的な防災対策

みやぎ農業農村整備基本計画(改訂版)
[概要版]より



表紙の写真:萩野地区のゲンジボタル

平成13年度から栗原市金成総合支所が主体となり「ホタル調査」を実施しています。中山間整備事業「萩野地区」の水路工事においても、ホタルの餌となるカワナナ等貝類の移設、ホタルの生育に配慮した水路工法の検討及び施工を実施しました。

管内のあらまし

管内の概要

地域名	総土地面積 (ha)	農用地面積 (ha)	総人口(人)	総世帯数(戸)	産業就業人口(人)			
					総数	第一次産業	第二次産業	第三次産業
築館	6,369	2,278	15,866	4,995	8,026	905	2,604	4,439
若柳	5,256	2,708	14,714	4,038	7,169	1,183	2,333	3,651
栗駒	24,436	3,557	14,164	3,861	7,206	1,418	2,667	3,121
高清水	2,345	1,072	4,470	1,213	2,312	444	928	940
一迫	8,758	2,414	9,517	2,574	4,587	792	1,764	2,031
瀬峰	2,928	1,402	5,515	1,553	2,669	454	894	1,321
鷺沢	3,723	606	3,218	975	1,530	258	630	642
金成	7,845	2,299	8,334	2,191	4,180	803	1,559	1,817
志波姫	3,088	2,053	7,545	1,967	3,873	842	1,282	1,749
花山	15,745	745	1,604	497	770	151	231	387
栗原市計	80,493	19,134	84,947	23,864	42,322	7,250	14,892	20,098
宮城県計	728,553	140,082	2,365,320	833,366	1,153,411	74,909	308,345	759,343
参考資料	H17宮城県国土利用計画管理運営資料				H12.10 国勢調査			

地域名	総農家数 (戸)	販売農家数	専業			農業従事者数(人)	経営耕地面積(ha)	販売農家		
			専業	第一種兼業	第二種兼業			田	畑	樹園地
築館	1,262	1,105	139	151	815	3,452	1,974.3	1,698.5	274.0	1.8
若柳	1,556	1,339	153	201	985	4,258	2,389.0	2,292.4	95.6	1.0
栗駒	1,742	1,533	214	215	1,104	4,950	2,967.9	2,781.4	182.7	3.8
高清水	464	375	55	78	242	1,129	830.2	720.7	96.9	12.6
一迫	1,350	1,107	164	153	790	3,336	1,923.3	1,737.8	182.9	2.6
瀬峰	497	417	64	86	267	1,333	1,097.0	981.5	114.6	1.0
鷺沢	375	306	46	28	232	949	502.1	480.8	21.1	0.2
金成	1,071	938	104	58	776	2,949	1,978.0	1,705.0	255.9	17.1
志波姫	985	862	120	146	596	2,783	1,752.0	1,661.2	89.6	1.2
花山	226	169	34	22	113	526	276.7	151.9	122.6	2.2
栗原市計	9,528	8,151	1,093	1,138	5,920	25,665	15,690.5	14,211.3	1,435.8	43.5
宮城県計	77,912	17,078	8,036	9,042	45,653	189,885	109,450.3	96,178.9	12,493.1	778.3
参考資料	2005年農業センサス									

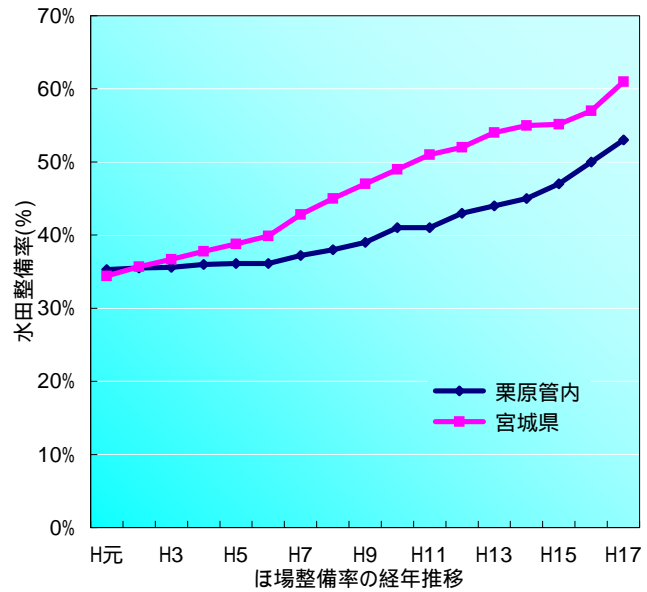
地域指定の概要

地域名	農業経営基盤強化の促進基本構想	特定農山村地域	集約酪農地域	酪農・肉用牛生産近代化計画	果樹広域濃密生産団地	野菜指定産地
築館	H12. 10.30	姫松	栗駒	酪農,肉用牛	H13.3	S45.10.13夏秋きゅうり
若柳	H12. 7.24		"	肉用牛	"	S45.10.13夏秋きゅうり
栗駒	H12.5.1	栗駒・文字	"	酪農,肉用牛	"	S51.6.15夏秋きゅうり,56.1.23夏だいこん
高清水	H12. 5.30		"	酪農,肉用牛	"	
一迫	H12. 5.30		"	酪農,肉用牛	"	
瀬峰	H12. 3.31		"	酪農,肉用牛	"	H10.5.20夏秋きゅうり
鷺沢	H12. 5.1		"	肉用牛	"	H2.8.27夏秋きゅうり
金成	H13. 3.30		"	酪農,肉用牛	"	
志波姫	H12. 7.24		"	酪農,肉用牛	"	S45.10.13夏秋きゅうり
花山	H13. 2.2	全地域	"	酪農,肉用牛	"	

地域名	広域営農団地整備計画	農村地域工業等導入実施計画	農業統計に用いている地域区分	都市計画		振興山村	過疎地域	豪雪地帯
				都市計画区域	用途地域			
築館	S57.7.23	S47県	平地農業地域	H 5.6.22	H12. 2.16		H17.4.1	S38.11.1
若柳	"	H3・H18	平地農業地域	S50.4. 8	H 8. 4.10		H17.4.1	S38.11.1
栗駒	"	S49	中間農業地域	S42.5.24		S44.12.27	H17.4.1	S38.11.1
高清水	"		平地農業地域				H17.4.1	S38.11.1
一迫	"	S47	平地農業地域				H17.4.1	S38.11.1
瀬峰	"		平地農業地域				H17.4.1	
鷺沢	"	S47・S53	中間農業地域	S56.3.20			H17.4.1	S38.11.1
金成	"	S49	平地農業地域	S50.4. 8			H17.4.1	S38.11.1
志波姫	"	H元	平地農業地域	H 5.6.22	H 7.11.16		H17.4.1	S38.11.1
花山	"		山間農業地域			S45.12.24	H17.4.1	S38.11.1

栗原管内ほ場整備事業 ～平成17年度(見込み)～

地域名	水田面積 (ha)	整備済水田面積 (ha)	うち大区画整備済水田面積 (ha)
築館	-	848	33
若柳	-	1,226	902
栗駒	-	1,747	151
高清水	-	303	139
一迫	-	1,327	170
瀬峰	-	345	282
鷺沢	-	363	3
金成	-	539	176
志波姫	-	1,814	171
花山	-	15	2
栗原市計	16,200	8,527	2,029
宮城県計	111,894	67,724	23,777



各地区の農地集積率 ～平成17年度実績～

地区名	地域名	工期 (ハード)	受益面積 (ha)	担い手への農地集積率(地区内)				面整備進捗 (%)
				事業実施前	17年度実績	事業完了時	最終目標	
下畑岡	若柳	H8～H17	228.4	25.9%	45.5%	-	60.0%	100.0%
八沢	築館	H9～H17	35.0	33.6%	52.3%	-	61.9%	100.0%
王沢	一迫	H9～H20	273.0	22.3%	52.9%	48.5%	60.5%	74.1%
大里	瀬峰	H9～H19	219.7	25.2%	42.4%	51.0%	64.6%	59.6%
富	瀬峰	H9～H18	61.2	16.8%	60.8%	38.3%	58.3%	92.5%
川北	若柳	H10～H23	314.1	23.0%	42.6%	48.0%	60.1%	30.3%
一本杉	一迫	H10～H18	51.2	20.5%	53.3%	60.7%	60.7%	80.8%
愛宕	一迫	H10～H15	25.7	25.2%	73.2%	-	64.6%	100.0%
中沖	志波姫	H10～H18	51.9	20.8%	59.0%	50.4%	63.1%	91.6%
新田	若柳	H11～H19	82.5	16.3%	37.1%	22.1%	56.0%	69.1%
上沢田	瀬峰	H11～H18	29.8	13.2%	38.3%	50.5%	60.4%	84.3%
川北2期	若柳	H11～H24	496.1	13.8%	31.9%	48.0%	60.0%	22.1%
尾松第1	栗駒	H11～H20	96.0	16.7%	55.6%	51.7%	64.3%	63.1%
渡丸	栗駒	H12～H20	34.1	31.9%	67.2%	48.1%	59.2%	75.8%
金生	金成	H12～H21	149.6	17.2%	41.0%	49.2%	63.0%	37.8%
芋埴	築館	H13～H20	50.4	23.9%	16.6%	36.9%	67.3%	38.5%
杭ヶ浦	若柳	H14～H21	39.5	7.2%	100.0%	54.2%	77.8%	51.9%
尾松第2	栗駒	H15～H22	149.1	17.7%	27.1%	34.8%	58.8%	21.1%
沢辺	金成	H15～H20	53.4	13.4%	74.2%	61.3%	68.5%	39.0%
栗原	栗駒	H17～H22	60.0	16.3%	17.8%	58.0%	61.4%	3.8%

最終目標とは、ほ場整備事業完了から5年後における目標値を示す

農地集積について



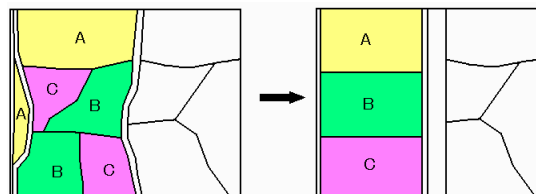
農地集積とは？

あちこちに点在して耕作している農地を一ヶ所に集めることを農地集積といいます。農地があちこちに散らばっていると、一体的な営農が難しく、それぞれの農地へ移動するための手間や水管理といった農作業の負担が大きくなります。

ほ場整備事業を契機とした農地集積

ほ場整備事業を行うと農地の区画が整理され、あちこちに散らばっていた農地を集積する大変良い機会となります。

そのため、ほ場整備事業を実施しているうちに、できるだけ農地を集積できるように、農家と行政が一体となった取り組みを行っています。

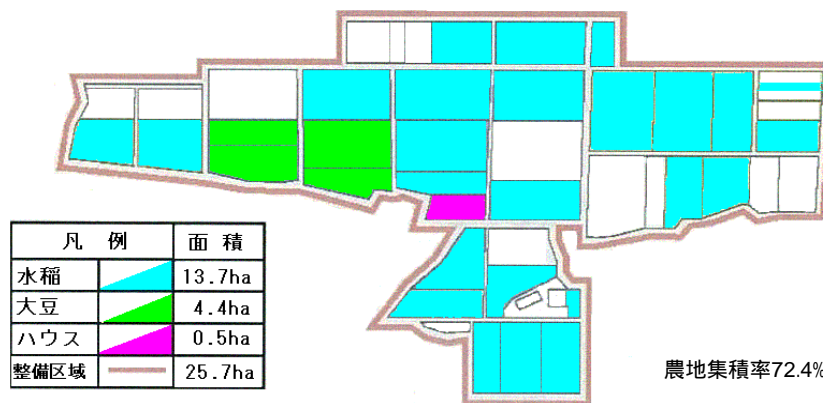


農地集積の効果は？

分散していた農地が集積されるので、農作業の負担が軽減され、ハウス栽培やその他の高付加価値農業に取り組む余裕が出てきます。

また、農地の貸し借りし易い条件にもなるため、農地利用が効率化され、耕作放棄が防止されたり、集落営農が可能になったり、特産物の作付けが効果的に行えるようになります。

愛宕地区農地集積状況図(平成16年度)



集団営農による大豆転作(愛宕地区)



西風頭首工(県営かんがい排水)

国営かんがい排水事業

農業経営の近代化と合理化を図るため、北上川水系迫川・二迫川・三迫川から安定的に用水を確保できるダムの新設、また、老朽化した頭首工・揚水機場・用水路の整備を進めてきた。平成17年度に迫川上流2期地区の小田ダムが完成し事業完了している。

(単位: ha, 百万円, %)

地区名	所在地	工期	受益面積 (ha)	総事業費 (百万円)	進度 (H17)	事業概要	備考
迫川上流2期	若柳・栗駒・高清水・一迫・瀬峰・鶯沢・金成・志波姫	H3～H17	10,490	24,126	100	ダム1ヶ所, 排水管理施設一式	

主要工事

名称	形式	流域面積(m ³)		堤高 (m)	堤長 (m)	堤体積 (千 m ³)	基礎地 盤地質	貯水量(千 m ³)		進度	備考
		直接	間接					総貯水量	有効貯水量		
荒砥沢ダム	ゾーン型 ロックフィルダム	20.4	-	74.4	414	3,048	真岩 凝灰岩	13,850	12,840	100 (S57-H8)	宮城県土木部 との共同工事
小田ダム	ゾーン型 ロックフィルダム	23.4	-	43.5	520	1,341	泥岩 礫岩 凝灰岩	9,720	8,000	100 (H3-H17)	宮城県土木部 との共同工事

県営かんがい排水事業

用水不足の解消、水害の防止、水利用の安全と合理化等により農業生産の安定化を図るため、ダム、頭首工、揚排水機場、幹線用排水路等の基幹的な農業用施設の整備を行っている。

(単位: ha, 千円, %)

地区名	所在地	工期	受益面積 (ha)	総事業費 (千円)	進捗 (H17)	事業概要	備考
迫川上流	栗原市・一関市・登米市	S59～H22	3,830	9,544,000	76.2	頭首工3ヶ所, 揚水機3ヶ所 用水路L=41.5km	国営附帯事業
迫川上流2期	栗原市	S61～H16	1,109	2,316,190	100.0	揚水機1ヶ所 用水路L=6.8km, 排水路L=3.0km	
迫川上流3期	栗原市	S62～H22	3,060	8,489,000	69.5	頭首工3ヶ所, 揚水機2ヶ所 用水路L=34.0km	
迫川上流4期	栗原市	S63～H16	961	3,053,000	100.0	頭首工1ヶ所, 揚水機1ヶ所 用水路L=13.2km	

主要工事

地区名	頭首工										備考	
	名称	地域名	形式	堰高 (m)	堤長(m)			取水量 (m³/s)	附帯施設			
				固定部	可動部		計					
迫川上流	上田頭首工	栗駒	フィックスドタイプ	5.0	41.0	土砂吐 2.0×6.0×1 門		41.00	1.296 0.988	魚道 1 式		
	岩淵頭首工	栗駒	フィックスドタイプ	1.5	-	洪水吐 1.5×21.6×2 門 土砂吐 2.4×11.0×1 門		43.20	1.356 1.035	魚道 1 式		
	熊川頭首工	築館	フローティングタイプ	1.5	-	洪水吐 28.25×1 門		28.25	0.393 0.298	魚道 1 式	ゴム堰	
	揚水機場											
	名称	地域名	取水量 (m³/s)	揚程(m)		揚水機			原動機		台数(台)	備考
				全揚程	実揚程	形式	口径(mm)	台数(台)	形式	動力(kw)		
	橋向揚水機	石越(登米市)	0.548	3.4	0.9	横軸斜流	600	2	電動機	30	2	排水兼用
	熊川揚水機	金成	0.393 0.298	7.0	5.37	水中ポンプ	350	2	電動機	22		
水管橋												
	名称	地域名	形式	延長(m)	口径(mm)		流量(m³/s)	基礎形式		備考		
	上田水管橋	栗駒	桁補剛	79.1	812.8(鋼管)		0.951	直接基礎				
迫川上流2期	揚水機場											
	名称	地域名	取水量 (m³/s)	揚程(m)		揚水機			原動機		台数(台)	備考
				全揚程	実揚程	形式	口径(mm)	台数(台)	形式	動力(kw)		
		畑岡揚水機場	若柳	0.370	9.70	9.06	立軸斜流	500 300	1 1	電動機	75 30	1 1
迫川上流3期	頭首工											
	名称	地域名	形式	堰高 (m)	堤長(m)			取水量 (m³/s)	附帯施設	備考		
					固定部	可動部		計				
		秋山頭首工	一迫	フィックスドタイプ	2.10	-	洪水吐 28.8×2 門 土砂吐 12.5×1 門		72.25	1.281 0.972	魚道 1 式	弘電ライツ ゲーターゲート
	四ヶ村頭首工	花山	フィックスドタイプ	5.90	14.6	土砂吐 2.05×1.5×1 門		14.60	0.470 0.348	魚道 1 式		
	西風頭首工	一迫	フィックスドタイプ	1.78	-	洪水吐 15.5×1 門		15.5	0.525 0.400	魚道 1 式	ゴム堰	
	揚水機場											
	名称	地域名	取水量 (m³/s)	揚程(m)		揚水機			原動機		台数(台)	備考
				全揚程	実揚程	形式	口径(mm)	台数(台)	形式	動力(kw)		
	川口揚水機	一迫	0.887 0.840	19.0	11.32	両吸込渦巻	450	2	電動機	132	2	
迫川上流4期	頭首工											
	名称	地域名	形式	堰高 (m)	堤長(m)			取水量 (m³/s)	附帯施設	備考		
					固定部	可動部		計				
		柳原頭首工	栗駒	フローティングタイプ	2.0	-	洪水吐 14.29×1 門		14.29	0.505 0.495	魚道 1 式	
	揚水機場											
	名称	地域名	取水量 (m³/s)	揚程(m)		揚水機			原動機		台数(台)	備考
				全揚程	実揚程	形式	口径(mm)	台数(台)	形式	動力(kw)		
	柳原揚水機場	栗駒	0.505 0.495	11.3	5.72	両吸込渦巻	350	2	電動機	45	2	
	水管橋											
	名称	地域名	形式	延長(m)	口径(mm)		流量(m³/s)	基礎形式		備考		
	荒砥沢水管橋	栗駒	逆三角トラス補剛	74.0	609.6		0.526	直接基礎				

経営体育成基盤整備事業

食料自給率の向上、地域農業を支える担い手農家の育成、さらには米自由化といった我が国が抱える農業の諸課題に対応するため、自然環境に配慮しながら農地の大区画化、用排水路、農道、暗渠排水といった土地基盤を総合的に整備することで、農地を汎用化し、農地の集団化、農業の生産性向上と経営規模の拡大による農業構造の改革を図る。

効率的、安定的な農業経営を確立し、農業の生産性の向上を図るため、地域の実態に即したきめの細かい生産基盤の整備を図る。

(単位:ha,千円,%)

地区名	所在地	工期	受益面積 (ha)	総事業費 (千円)	進 度 (H17)	事業概要	備 考
下 畑 岡	若柳	H8～H17	228.4	3,189,000	100.0%	区画整理A=228.4ha,集落排水路L=2.1km	旧担い手育成型
八 沢	築館	H9～H17	35.0	1,066,000	100.0%	区画整理A=35ha,農村公園1ヶ所	〃
王 沢	一迫	H9～H20	273.0	5,553,000	74.1%	区画整理A=273ha,用地整備1ヶ所	〃
大 里	瀬峰	H9～H19	219.7	3,397,000	59.6%	区画整理A=219.7ha,集落排水路L=0.4km	〃
富	瀬峰	H9～H18	61.2	1,018,000	92.5%	区画整理A=65.5ha,農村公園1ヶ所	〃
川 北	若柳・金成・一関市(花泉)	H10～H23	314.1	5,629,000	30.3%	区画整理A=314.1ha	〃
一 本 杉	一迫	H10～H18	51.2	1,041,000	80.8%	区画整理A=51.2ha,農村公園1ヶ所	〃
中 沖	志波姫	H10～H18	51.9	643,100	91.6%	区画整理A=51.9ha,農村公園2ヶ所	〃
新 田	若柳・登米市(迫)	H11～H19	82.5	1,012,000	69.1%	区画整理A=82.5ha,防火水槽2ヶ所	〃
尾 松 第 1	栗駒	H11～H20	96.0	1,106,000	63.1%	区画整理A=96.0ha,集落排水路L=0.4km	〃
上 沢 田	高清水・瀬峰	H11～H18	29.8	484,000	84.3%	区画整理A=29.8ha	〃
川 北 2 期	若柳・登米市(石越)	H11～H24	496.1	6,598,000	22.1%	区画整理A=496.1ha	〃
金 生	金成・若柳	H12～H21	149.6	1,766,000	37.8%	区画整理A=149.6ha,防火水槽1ヶ所	〃
渡 丸	栗駒	H12～H20	34.1	521,000	75.8%	区画整理A=34.1ha	〃
芋 埜	築館・栗駒	H13～H20	50.4	810,000	38.5%	区画整理A=50.4ha	〃
杭 ヶ 浦	若柳・志波姫	H14～H21	39.5	724,000	51.9%	区画整理A=39.5ha	〃
沢 辺	金成	H15～H20	53.4	469,000	39.0%	区画整理A=53.4ha	〃
尾 松 第 2	栗駒・鷲沢	H15～H22	149.1	1,433,000	21.1%	区画整理A=149.1ha,集落排水路L=1.4km	〃
栗 原	栗駒・築館	H17～H22	60.0	736,000	3.8%	区画整理A=60.0ha	〃
栗 原 2 期	栗駒	H18～H23	50.2	488,000	0.0%	区画整理A=50.2ha	〃
森 菱 沼	栗駒	H6～H18	337.7	2,215,000	91.6%	用排水路L=87.3km,区画整理A=3.1ha, 暗渠排水A=17.0ha,農道L=0.75km	旧土地総型
間 海	志波姫	H9～H18	81.2	430,000	79.8%	用排水路L=6.4km,暗渠排水A=40.0ha	〃



芋埜地区(ほ場整備)・・・左は事業実施前、右は事業実施後

基盤整備の推進

～ 農道整備等 ～

元気な地域づくり交付金

効率的・安定的な農業経営を確立し、農業の生産性の向上を図るため、地域の実態に即したきめの細かい生産基盤の整備を行う。

(単位: ha, 千円, %)

地区名	所在地	工期	受益面積 (ha)	総事業費 (千円)	進捗 (H17)	事業概要	備考
片子沢	栗駒	H11～H20	30.0	166,900	62.4%	道路L=942m	旧団体営農道整備
曾根	一迫	H17～H19	35.0	74,000	16.2%	道路L=979m	〃
馬伏沢	一迫	H17～H19	10.0	37,000	32.4%	用排水路L=921m	
金矢2	一迫	H17～H19	5.0	24,000	25.0%	用排水路L=570m	

農業水利施設保全対策事業

都道府県が造成した農業水利施設の長寿命化を図るため、予防保全及び保全対策工事を行う。

(単位: ha, 千円, %)

地区名	所在地	工期	受益面積 (ha)	総事業費 (千円)	進捗 (H17)	事業概要	備考
玉山	栗駒	H17～H19	3037.0	57,000	24.6%	ダム施設予防保全対策一式	



片子沢地区(農道整備)・・・左は事業実施前、右は事業実施後



玉山地区(農業水利施設保全対策)・・・事業の対象となっている栗駒ダム

地域づくりの推進

中山間地域総合整備事業

農業生産が不利な中山間地域において、地域の活性化や定住の促進、国土環境の保全等を図るため、農村生活環境基盤、農業生産基盤の整備を総合的に行う。

(単位:ha,千円,%)

地区名	所在地	工期	受益面積 (ha)	総事業費 (千円)	進度 (H17)	事業概要	備考
萩野	金成	H14~H18	134.6	1,058,000	86.3%	用排水路L=3639m,ほ場整備A=22.7ha 暗渠排水A=12.7ha,営農飲雑75戸	

農業集落排水事業

都市に比べて立ち遅れている農村の生活環境の整備と、これと密接な関連のある農業生産基盤の整備を総合的、一体的に行うもので、集落道路、集落排水路、農村公園、営農飲雑用水施設、農業改善センター等の整備とその他農道、農業用排水路等も併せて整備する。

(単位:人,千円,%)

地区名	所在地	工期	処理人数 (人)	総事業費 (千円)	進度 (H17)	事業概要	備考
高橋	一迫	H17~H22	430.0	732,000	5.6%	処理場1ヶ所,管路L=6540m	

ため池等整備事業

(単位:ha,千円,%)

地区名	所在地	工期	受益面積 (ha)	総事業費 (千円)	進度 (H17)	事業概要	備考
上沼3期	志波姫	H13~H20	283.1	322,000	30.0%	水路L=1330m	用排水施設整備
沼倉1期	栗駒	H16~H20	3037.0	1,700,000	10.1%	クレストゲート1基	ため池整備(大規模)

地すべり対策事業

地すべり現象に対する国土保全及び民生の安定を図るための事業。

(単位:ha,千円,%)

地区名	所在地	工期	受益面積 (ha)	総事業費 (千円)	進度 (H17)	事業概要	備考
館下	築館	H16~H20	22.0	430,000	30.0%	集水井,排水ボーリング等一式	地すべり



姫松地区(集落排水施設)

これまで放流されていた家庭雑排水を集約し、処理する施設です。この施設が設置されることにより農村環境の改善が図られました。



館下地区(地すべり対策)

地下水位が恒常的に高く不安定な斜面であるため、地下水を下げたり地表の侵食を防ぐことで、地すべりの発生を未然に防いでいます。

「萩野地区“きゃぼず”」

～水と親しみ、生き物と遊ぶ～

萩野地区内に位置する後沢ため池において、ため池干しを実施し、近隣の小学校児童とともにブラックバスの駆除を行いました。ため池干しの結果、ブラックバスが400匹以上で他の小さな魚は全くいない状況でした。かろうじて生き残ったコイ、フナ、ギバチは近くのブラックバスのいないため池に避難をしました。参加した子供達はブラックバスによる「食害」について身をもって感じた様です。今後も以前のため池に戻るよう、継続してため池干しを実施していく予定です。

また、当地区において活性化の一環として、宮城教育大学小金沢研究室とともに新たな「地域作り」について意見交換を実践しています。学生とともに現地で点検を行い、当地区に相応しい活性化策について議論しています。なお、この地区の新字名「太田杜」は学生のアイデアから生まれたものです。



参加者：近隣小学校児童及び保護者60名、宮城教育大学学生15名他
主催：萩野地区前沢田分区分ほ場整備役員会
日 時：平成17年9月17日(土)

「田んぼの生き物調査in上富」

～地域と考える自然と農業～



参加者：89名(近隣小学校児童および父母ほか)
主催：小山田川沿岸土地改良区、上富地区生き生き地域づくり推進委員会
日 時：平成17年8月 5日(金)

最高気温35度の炎天下の瀬峰上富地区で、地元の子どもたちとその保護者などが参加して田んぼの生き物の調査を実施しました。調査の結果、ドジョウ、ナマズのほか絶滅の恐れのあるメダカも沢山確認されました。参加した子どもたちからは、「田んぼにはいろんな魚がいっぱいいるんだな」などの感想が聞かれ、水田にはいろいろな機能があることを理解したようでした。

この後、昼食には古代米で作ったおにぎりと豚汁が振る舞われ、恰好の夏休みの思い出になったようでした。

この結果は、上富地区活性化ビジョンにも活かされることになっています。

「栗駒ダム見学会」

～大切な地域の財産として～

伊豆沼・内沼ドジョウ・ナマズ研究会「田んぼの学校」生徒26名とその保護者などが栗駒ダムの見学会を行いました。これは、栗駒ダムの見学をとおして、ダムの様々な役割や仕組み、水の大切さを知ってもらおうと企画されたものです。

当日は、栗駒ダム管理事務所の佐々木所長からダムの役割について説明を受けた後、操作室、監査廊の見学、貯水池の水温調査をボートを使って行いました。狭くて急な監査廊では、子どもたちは歓声をあげながら、興味深そうに見学していました。台風11号が通過した直後ということもあり、子どもたちはダムの果たす役割やダムを守る人たちの苦労を実感を持って理解したようでした。



参加者：37名(新田第1小学校、畑岡小学校児童及び保護者ほか)
主催：栗原地方振興事務所栗駒ダム管理事務所
日 時：平成17年8月28日(日)

総合学習をお手伝いします!

出前講座 田んぼの学校

「田んぼの学校」は田んぼや水路、ため池、里山などを遊びと学びの場としてかつようする環境教育と位置づけられています。農業農村整備事業により整えられた農地と施設への理解を深めると

共に、農村の持つ多面的な機能を通して、環境に対する豊かな感性と見識を持つ人を養成していくことをねらいとしています。

お問い合わせはこちらまで
農業農村整備部農村整備班
担当 菅野(すがの)



栗原管内の地域資源

自然豊かな風景 栗原管内は、栗駒山や伊豆沼などの自然環境に恵まれた地域です。



【栗駒山を望む田園風景】



【一本杉地区のほんによろ稲乾燥風景(一迫)】



【世界谷地原生花園】栗駒山麓の南にある大湿原でニッコウキスゲ、ワタスゲなどの高山植物が見事です。



【伊豆沼はすまつり】夏になると蓮の花が沼一面を覆い尽くすほど咲き誇ります。その美しさもスケールも日本一と言われる蓮の花の間を縫うように観光用の小舟も出され、ひとときの間まるで極楽浄土を訪れたかのように神秘的です。(若柳)



【伊豆沼の冬】1985年水鳥の生息地として国際的に重要な湿地を保護するラムサール条約の国内二番目の指定湿地として登録されています。



【西山棚田】本棚田は、栗駒山のふもとに流れる北上川の支流である、二迫川・三迫川のきれいな水が流れ、美しい景観の提供や多様な動植物の生息空間であるなど様々な役割を果たしています。平成11年「日本棚田百選」認定。(栗駒)

伝統ある文化の継承 栗原は、昔からさまざまな地域との交流を通して特色ある文化が生まれた地域で、今でもそうした歴史や伝統が数多く継承されています。



【薬師まつり】杉薬師の由来を伝える祭礼で、平安時代末期、平泉藤原氏の北の方(しづはた姫)が難病を患った時に薬師如来に祈って回復したとされ、そのお礼参りにと平泉から一族を従えて訪れた行列を再現したものと言われており、しづはた姫を乗せた御所車を中心に、当時の衣装に身を包んだ武士、侍女や僧侶が練り歩かまは、まるで時代をタイムスリップしたかのようです。(築館)



【東北鞍馬競技栗駒大会】7月の最終日曜日に、東北各地から約80頭が出馬し、高さ2.5mの盛り土のあるコースを300~1,000kgの土俵を積んだソリを引いて走る競技です。(栗駒)
【文字甚句】若手県内の「沢内甚句」に似た明るい唄で、太鼓、笛、尺八、三味線の囃子にのった農村の情緒豊かな踊りが特徴です。(栗駒)



【早川流ハツ鹿踊り】伊達政宗公に愛好され、毎年、青葉城に来て踊るようにと「行参」の二文字と伊達一門の「九曜の星」の紋を許されたという伝統的な踊りです。現在も町内の2団体が受け継いでおり、各種行事で披露しています。(一迫)



【小迫祭(入振舞)】小迫祭りは白山神社の例大祭で、春の農耕期前の4月第一日曜日に豊作を願って行われており、献膳、獅子舞、御法楽、入振舞、飛舞、田楽舞などが行われ、源平合戦を模した馬乗渡りして締めくくられます。古来、この馬乗渡りの扇の手に入れた部落实は豊作であるといわれ、必死に的の奪い合いが行われてきたため、一名「ケンカ祭り」とも呼ばれています。(金成)



【弥助ばやし獅子舞】起源は元禄の頃、旧藩政時代と言われており、かつては「打ちばやし」と呼ばれておりました。獅子舞はお蔵場(現在の太田地内)の倉入りの日(重陽の節句)に、毎年の行事として鎮守の熊野神社に奉納し、集落内を練り回って、火難・盗難を痕除したものと伝えられています。(若柳)



【川崎神楽】流れは目鏡山山伏(法印)神楽の中の黒沢系小袋交雑神楽であろうといわれていて太刀使いが非常に勇壮な神楽です。(高清水)



【清水沢太鼓】創作太鼓として昭和51年につくられたもので、その後は町内の太鼓愛好者が集う「竹峯会」のメンバーによって、町内外のイベント等で発表活動が続けられており、貴重な芸能遺産として語り継がれています。(瀬峰)
【鶯沢神楽】約150年前若手県達古袋から南部神楽の師匠を招き習得したと言われ、現在は町の保存会が活発な活動を行っています。南部神楽特有の台詞の対話で、喜怒哀楽を現しながら舞を演じます。(鶯沢)



【御所楽祇園囃子】京都の祇園八坂神社に伝わる御所楽獅子舞と祇園囃子とが合わせられて、伝承されてきたもので、軽快な囃子に合わせて獅子が五穀豊穡、商売繁盛などを願って舞います。(志波姫)

栗原地方の見どころ 栗原地方には、農業農村や自然環境に関連した施設や公園など、みどころがたくさんあります。



市・直販店・レストラン = 青色
 宿泊・温泉施設 = 緑色

築館互市: 杉葉師参道にて3・5・10月開催



サンクチュアリセンターつきだて館
 白鳥省吾記念館
 伊豆沼内沼サンクチュアリセンター



農家レストラン「百姓村」
 ジョイファーム
 伊豆沼ウエットランド交流館
 なっば市
 くりこま寄って店
 愛藍人・文字
 町営深山牧場(栗駒高原ファームビル)



ハイルザーム栗駒
 栗駒高原オートキャンプ場
 宮城勤労者いきの村栗駒
 山脈ハウス
 みちのく風土館

桂葉清水



新堤自然公園
 イエローハウス
 牛淵公園
 ⑲奥のよしみち
 ⑳山王ろまん館
 ㉑山王史跡公園あやめ園



㉒あやめの里
 ㉓伊豆野せせらぎ公園



㉔旬の市「菜っちゃんハウス」
 ㉕五輪堂山公園・せみね桜まつり
 ㉖細倉メインパーク
 ㉗鉱山資料館
 ㉘袋みちなエリア

㉙みちのく金成温泉「金成延年閣」
 ㉚沢辺ゲンジボタル



㉛あくりっこ金成



㉜くりはら交流プラザ「エホカ21」
 ㉝彩葉ハウス「姫っこ」
 ㉞カリヨン公園・大水車



㉟糠塚遺跡



㊱こもれびの森 森林科学館
 ㊲花山青少年旅行村(キャンプ場)
 ㊳自然薯の館(道の駅)
 ㊴国立花山少年自然の家
 ㊵花山温泉 湯湯山荘
 ㊶ミスバショウ公園



㊷湖畔のみせ旬彩
 鉄砲まつり



栗原管内土地改良区

名称	所在地等	関係市町名	地区面積(ha)	組員数(人)	主な事業	理事長名
小山田川沿岸	栗原市高清水上桂葉23-1 〒987-2174 0228-58-2059	栗原市(高清水・瀬峰)・ 登米市(迫)・ 大崎市(岩出山・古川・田尻)	1,338	1,318	建設事業	宮内 光明
真坂	栗原市一迫真坂字清水田河前5 〒987-2308 0228-52-2359	栗原市(一迫)	1,161	1,212	建設事業	遊佐喜美夫
三迫川沿岸	栗原市金成沢辺町沖205 〒989-5171 0228-42-2285	栗原市(栗駒・金成・若柳)・ 一関市(花泉)	2,650	2,603	建設事業	小野寺 博
若柳川南	栗原市若柳字川南戸ノ西4 〒989-5502 0228-32-6314	栗原市(若柳・志波姫)	1,069	813	施設管理	高橋 義矩
西向	栗原市栗駒岩ヶ崎上町裏3-3 〒989-5301 0228-45-2222	栗原市(栗駒)	95	104	施設管理	狩野 俊幸
一迫川沿岸	栗原市志波姫沼崎堰畑143 〒989-5615 0228-23-6689	栗原市(築館・一迫・志波姫・若柳)	3,635	3,124	用水路管理	鹿野 清一
二迫川沿岸	栗原市栗駒岩ヶ崎上町裏3-3 〒989-5301 0228-45-5599	栗原市(築館・栗駒・鶯沢)	1,839	1,440	建設事業	青木 里美
一迫川上流 土地改良区連合	栗原市若柳字川南新堤下1-3 〒989-5502 0228-32-5070	栗原市(築館・若柳・栗駒・一迫・鶯沢・金成・志波姫)・ 登米市(石越)・一関市(花泉)	10,427	9,098	用水路管理	鹿野 清一

宮城県栗原地方振興事務所農業農村整備部機構図

栗原地方振興事務所

